

○運営体制

所長

主な役割

- ・施設利用に関すること
- ・青少年及び青少年団体の指導育成に関すること
- ・施設運営の調査研究に関すること

市職員 3人

主な役割

- ・施設維持管理
- ・主催事業等

その他非常勤職員 9人

主な役割

- ・窓口業務
- ・夜間代行

○年間利用者数（平成29年度実績）

- ・254団体78,189人が利用
（青少年団体：114、青少年育成団体：4、一般団体：132、公共団体：4）

○施設の主な維持管理費（平成29年度実績） 千円単位は四捨五入。

- ・人件費 3,129万円
- ・維持管理費 2,053万円
（うち、土地賃借料 548万円、清掃委託 476万円）
- ・事業運営費 750万円

	図書館 視聴覚ライブラリー ○市民の「知の拠点」として、市民や地域に役立つ図書館。 ○視聴覚教育の振興を図る。	公民館 ○学習機会の提供、人と人がつながるための地域の拠点。	青少年学習センター ○青少年に交流と活動の場を提供し、青少年の健全な育成を図る。	国際交流ラウンジ ○外国人支援、また外国人を支援する団体の活動の場とする。	あさひ児童館 ○遊びを通して、児童の健康を増進し、豊かな情緒を育むために設置。
乳幼児 0～6歳程度。	【本に親しむ事業】 ・わらべうた会 ・おはなし会 など	【自主企画提案事業】 (親子対象)			【放課後子ども教室事業】 ・小中学生講座
青少年 小中学生及び高校生程度。	【学校支援・連携事業】 ・YA(ヤングアダルト)サービス など	【自主企画提案事業】 (青少年対象) 【青少年事業】 ・ゆめ教室(社会見学、工作教室など) ・子どもまつり	【体験学習】 ・プチロボ相模原大会、サイエンスフェスティバル ・中高生体感教室 【出会い・交流事業】 ・親子ふれあいの広場 ・あそびの学校	【外国人支援】 通訳・相談・防災・日本語教室 など	
一般	【図書館と公民館の連携事業】 ・歴史講座 「小田原北条氏と小田原城のすべて」 ・子育て支援事業 「みて・さわって・よんで・あそぼう 布えほんひろば」 ・多文化サービス ・ボランティア養成 ・法律講座 ・シネマサロン など	【自主企画提案事業】 (一般対象) ・女性学級、高齢者学級(一般対象)	【自主的・主体的な事業】 ・yフェスティバル	【国際交流】 イベント・国際理解授業・文化交流 など	地域のサークル、自治会等団体の専用利用
主な利用対象者	全年齢	全年齢	青少年 おおむね6歳から30歳	全年齢	主に児童

公民館まつり
全年齢対象



【yフェスティバル】

センターで活動している団体の活動発表や、地域を含めた交流の場を提供するとともに、青少年学習センターをPRする機会となっています。

【ジュニア・リーダー養成研修会】

子ども会と青少年指導員から会議の進め方、話合いの仕方、プログラムの立て方、キャンプ研修、ゲームの指導方法について学び、リーダーシップ力を高めています。



【ホール】

約250人収容可能

音響・照明設備も整っています。



【活動中の様子】

大きなホールでは、主に学生が舞台やダンス、楽器の練習などを行っています。



【音楽室】

部屋の利用時間：午後10時まで
音の出る活動は、午後9時までとし、
近隣の方々へ配慮しています。

【ロビー】

- ・ゲームやオモチャを用意
飲食もできます。

